

第5回 統合準備委員会

- 1 統合方法について
- 2 統合小学校の学校名について

1 統合方法について

(1) 統合方法について

令和8年7月29日の教育委員会定例会の協議において、重春小学校と芳田小学校の統合方法は、統合準備委員会の御意見等を尊重し、**新設統合**とすることが決定されました。

【校区内への周知状況】

- ・ 令和8年7月17日 統合準備委員会日よりNo.2を「すぐる」で配信
- ・ 令和8年7月中 重春地区区長会、芳田地区区長会、野村地区区長会において、統合準備委員会の進捗状況等について報告
- ・ 令和8年7月末 統合準備委員会日よりNo.2を校区内へ全戸配布

【今後の予定】

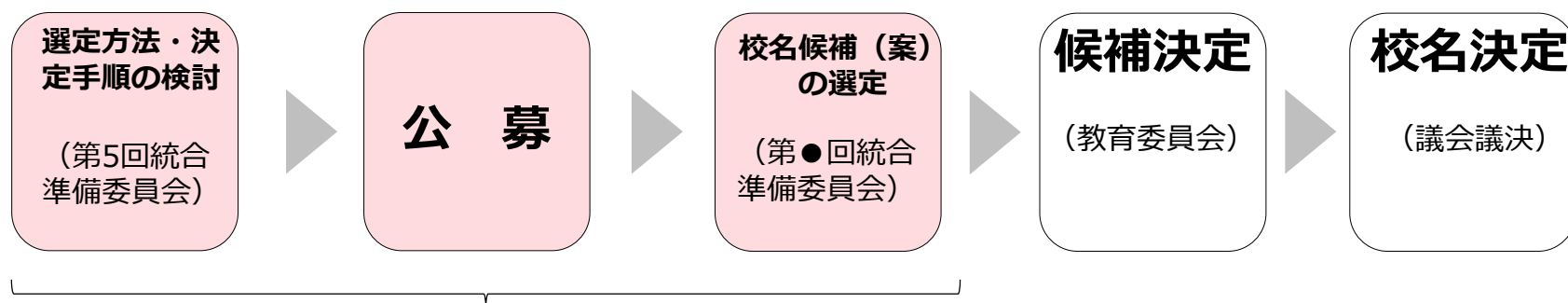


2 学校名について

(1) 学校名の選定方法・決定手順（案）

学校名を公募し、応募案の中から統合準備委員会で、校名候補（案）を選定し、教育委員会で校名候補を決定する。

なお、正式な校名決定は、西脇市立学校条例の改正による。



令和8年度中に候補選定までを実施

- 学校名の選定にあっては、幅広い意見を聴取することできるとともに、新しい統合学校への関心の高まりや期待感を醸成できることから、公募が望ましいと考えています。

2 学校名について

(2) 学校名の公募方法 公募要領骨子（案）

① 公募目的

統合小学校の児童・保護者だけでなく、幅広く地域の方に親しまれる学校となるように校名を公募します。

② 公募時期

令和8年9月中旬から10月末

③ 応募資格

西脇市に在住・在勤・在学の方

④ 応募内容

- ・新しい統合小学校の校名、校名の理由等、氏名等連絡先

⑤ 応募方法

- ・公募要領を市ホームページ、広報にしわきに掲載するほか、「すぐーる」等で配信します。また、校区内の市公共施設でチラシを配架します。
- ・郵送、オンラインフォーム等で受け付けます。

2 学校名について

(2) 学校名の公募方法 公募要領骨子（案）

④ 応募に当たっての留意事項

- ・校名案は、漢字、ひらがな、カタカナを用いる。
- ・校名案とともに、その理由なども記載すること。

（校名案）

- ・ 既存校名や校区地区名を単独で用いないこと（例：重春小学校、芳田小学校、野村小学校は不可）。

（候補選定）

- ・ 校名候補の選定に当たっては、応募数が多いことのみをもって決定するものではなく、校名の理由等も含めて、統合準備委員会での校名候補（案）の選定を経て、教育委員会で決定すること。

2 学校名について

(2) 学校名の公募方法 公募要領骨子（案）

㊦ 校名決定までの流れ

- ・応募のあった校名の中から、統合準備委員会で校名候補（案）を**選定する**。
- ・統合準備委員会の校名候補（案）の選定結果を**教育委員会へ報告**する。
- ・教育委員会は、報告内容を踏まえ、**校名候補を決定**する。
- ・校名候補をもとに条例改正に向けた手続き等を進める（正式決定）。

㊧ 校名選定の考え方 ※応募留意事項と同様

- ・統合小の児童や保護者をはじめ、地域の人に親しみを持ってもらうことのできる校名を選定する。
- ・難しい漢字などは用いず、誰もがわかりやすい、統合小学校にふさわしい校名を選定する。
- ・統合方法を新設統合とした経緯や主旨を踏まえ、既存の学校名や校区内の一部の地域名などは選定しない。

本日の協議事項

- 1 校名を公募により選定することについて【本資料P3】
- 2 公募の要件、選定の基準について【本資料P4～P6】